

2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月30日

上場会社名 エレマテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 2715 URL <http://www.elematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横出 彰

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 深水 正浩

TEL 03-3454-3526

四半期報告書提出予定日 2024年1月30日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|---------|------|--------|------|-------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 149,910 | 18.9 | 6,565 | 34.5 | 5,992 | 35.3 | 4,269 | 33.5 |
| 2023年3月期第3四半期 | 184,905 | 27.1 | 10,030 | 77.3 | 9,260 | 69.8 | 6,420 | 67.8 |

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 5,151百万円 (24.5%) 2023年3月期第3四半期 6,819百万円 (56.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第3四半期 | 104.27 | |
| 2023年3月期第3四半期 | 156.80 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期第3四半期 | 115,245 | 67,085 | 58.2 | 1,638.38 |
| 2023年3月期 | 113,913 | 65,577 | 57.6 | 1,601.56 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 67,085百万円 2023年3月期 65,577百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | | 27.00 | | 49.00 | 76.00 |
| 2024年3月期 | | 40.00 | | | |
| 2024年3月期(予想) | | | | 45.00 | 85.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|------|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 207,000 | 13.7 | 9,000 | 25.3 | 8,400 | 24.5 | 6,000 | 22.0 | 146.53 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2024年3月期3Q | 42,304,946 株 | 2023年3月期 | 42,304,946 株 |
| 期末自己株式数 | 2024年3月期3Q | 1,358,737 株 | 2023年3月期 | 1,358,737 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2024年3月期3Q | 40,946,209 株 | 2023年3月期3Q | 40,946,209 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |
| (会計方針の変更) | 9 |
| (セグメント情報等) | 10 |
| 3. 補足情報 | 11 |
| 海外売上高 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、経済活動の正常化を背景に、個人消費の持ち直しと雇用情勢の改善により、緩やかな回復基調が続きました。一方、ウクライナ情勢の長期化及び中東情勢の深刻化による地政学リスクの高まりや、世界的な金融引き締めの影響による景気減速など、世界経済の先行きは不透明な状況で推移しました。

エレクトロニクス業界におきましては、自動車の電装化の需要は拡大傾向で推移したものの、中国の景気回復の遅れや、スマートフォンの需要縮小の影響等により、電子部品の生産は低調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、自動車向け各種関連部材に注力した販売活動に努めましたが、ディスプレイ向け各種関連部材等の販売低迷の影響を受け、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比18.9%減の1,499億10百万円となりました。

営業利益は、売上高の減少に伴う売上総利益の減少に加え、第1四半期連結累計期間において、特定顧客の民事再生手続き開始の申立てに伴い、同社に対する棚卸資産及び売掛金につき、棚卸資産の評価損(売上原価)及び貸倒引当金繰入額(販売費及び一般管理費)を計上したことから、前年同期比34.5%減の65億65百万円となりました。

経常利益は、営業利益が減少したことから、前年同期比35.3%減の59億92百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が減少したことから、前年同期比33.5%減の42億69百万円となりました。

当社グループの報告セグメントを基にした、当第3四半期連結累計期間における地域別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高は、ディスプレイ向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比17.6%減の827億64百万円となりました。営業利益は、前年同期比53.9%減の20億37百万円となりました。

(中国)

売上高は、ゲーム機向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比27.5%減の315億90百万円となりました。営業利益は、前年同期比31.8%減の20億88百万円となりました。

(その他アジア)

売上高は、電子部品向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比20.8%減の219億17百万円となりました。営業利益は、前年同期比5.4%減の11億89百万円となりました。

(欧米)

売上高は、自動車向け各種関連部材の販売が増加したことから、前年同期比3.0%増の136億38百万円となりました。営業利益は、前年同期比54.1%増の5億72百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、「現金及び預金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比1.2%増の1,152億45百万円となりました。

負債は、「未払法人税等」が減少したこと等により、前連結会計年度末比0.4%減の481億60百万円となりました。

純資産は、「利益剰余金」及び「為替換算調整勘定」が増加したこと等により、前連結会計年度末比2.3%増の670億85百万円となりました。なお、自己資本比率は、58.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より56億19百万円増加し、385億86百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、106億81百万円の収入となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益が59億92百万円、売上債権の減少による資金獲得が80億11百万円、法人税等の支払による資金流出が25億75百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、10億8百万円の支出となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による資金流出が9億28百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、45億18百万円の支出となりました。主な要因としましては、配当金の支払による資金流出が36億41百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、2023年10月27日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 32,966 | 38,586 |
| 受取手形及び売掛金 | 57,906 | 51,052 |
| 棚卸資産 | 15,354 | 16,701 |
| その他 | 1,080 | 1,536 |
| 貸倒引当金 | △1 | △4 |
| 流動資産合計 | 107,306 | 107,872 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 2,294 | 2,449 |
| 減価償却累計額 | △1,693 | △1,552 |
| 建物及び構築物(純額) | 600 | 896 |
| 土地 | 1,066 | 1,013 |
| その他 | 4,954 | 5,543 |
| 減価償却累計額 | △3,189 | △3,402 |
| その他(純額) | 1,764 | 2,141 |
| 有形固定資産合計 | 3,431 | 4,051 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 287 | 236 |
| その他 | 0 | 0 |
| 無形固定資産合計 | 287 | 236 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 547 | 658 |
| 繰延税金資産 | 1,186 | 1,095 |
| 投資不動産 | 302 | 295 |
| 破産更生債権等 | 3,645 | 1,133 |
| 退職給付に係る資産 | 366 | 351 |
| その他 | 501 | 702 |
| 貸倒引当金 | △3,664 | △1,152 |
| 投資その他の資産合計 | 2,887 | 3,085 |
| 固定資産合計 | 6,606 | 7,372 |
| 資産合計 | 113,913 | 115,245 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 40,311 | 40,933 |
| 短期借入金 | 1,093 | 576 |
| 未払法人税等 | 1,503 | 257 |
| 賞与引当金 | 415 | 910 |
| 役員賞与引当金 | - | 37 |
| その他 | 3,206 | 3,064 |
| 流動負債合計 | 46,530 | 45,778 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 1,486 | 1,712 |
| 退職給付に係る負債 | 128 | 146 |
| その他 | 189 | 522 |
| 固定負債合計 | 1,804 | 2,381 |
| 負債合計 | 48,335 | 48,160 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,142 | 2,142 |
| 資本剰余金 | 3,335 | 3,335 |
| 利益剰余金 | 57,412 | 58,038 |
| 自己株式 | △694 | △694 |
| 株主資本合計 | 62,196 | 62,821 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 171 | 259 |
| 為替換算調整勘定 | 2,999 | 3,818 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 211 | 185 |
| その他の包括利益累計額合計 | 3,381 | 4,264 |
| 純資産合計 | 65,577 | 67,085 |
| 負債純資産合計 | 113,913 | 115,245 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 184,905 | 149,910 |
| 売上原価 | 163,610 | 131,502 |
| 売上総利益 | 21,294 | 18,408 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料及び手当 | 4,068 | 4,245 |
| 役員報酬 | 102 | 107 |
| 運賃及び荷造費 | 2,034 | 1,791 |
| 法定福利費 | 787 | 783 |
| 旅費及び交通費 | 339 | 492 |
| 減価償却費 | 417 | 422 |
| 賞与引当金繰入額 | 987 | 787 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 29 | 37 |
| 退職給付費用 | 146 | 155 |
| 貸倒引当金繰入額 | △17 | 322 |
| その他 | 2,367 | 2,695 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 11,264 | 11,843 |
| 営業利益 | 10,030 | 6,565 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 22 | 66 |
| 貸貸収入 | 62 | 66 |
| 固定資産売却益 | 0 | 3 |
| その他 | 30 | 57 |
| 営業外収益合計 | 116 | 193 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 50 | 51 |
| 貸貸費用 | 24 | 22 |
| 為替差損 | 799 | 688 |
| その他 | 12 | 4 |
| 営業外費用合計 | 886 | 766 |
| 経常利益 | 9,260 | 5,992 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 9,260 | 5,992 |
| 法人税等 | 2,839 | 1,722 |
| 四半期純利益 | 6,420 | 4,269 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 6,420 | 4,269 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 6,420 | 4,269 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △30 | 88 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | - |
| 為替換算調整勘定 | 457 | 819 |
| 退職給付に係る調整額 | △27 | △25 |
| その他の包括利益合計 | 399 | 882 |
| 四半期包括利益 | 6,819 | 5,151 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 6,819 | 5,151 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 9,260 | 5,992 |
| 減価償却費 | 850 | 847 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △17 | △2,604 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △1,300 | 8,011 |
| 破産更生債権等の増減額 (△は増加) | 1 | 2,607 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △1,861 | △888 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,951 | △463 |
| その他 | △329 | △276 |
| 小計 | 8,555 | 13,225 |
| 利息及び配当金の受取額 | 36 | 83 |
| 利息の支払額 | △50 | △51 |
| 法人税等の支払額 | △2,535 | △2,575 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 6,006 | 10,681 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △560 | △928 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △37 | △22 |
| 投資不動産の賃貸による収入 | 45 | 52 |
| その他 | △14 | △110 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △566 | △1,008 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 1,241 | △588 |
| リース債務の返済による支出 | △284 | △288 |
| 配当金の支払額 | △2,575 | △3,641 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,618 | △4,518 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 264 | 464 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 4,085 | 5,619 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 30,753 | 32,966 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 34,838 | 38,586 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間よりIAS12号の修正「単一の取引から生じた資産及び負債に関連する繰延税金」を適用しております。

この適用により、取引時に同額の将来加算一時差異と将来減算一時差異を生じさせる取引に関する当初認識時の会計処理が明確化され、当該将来加算一時差異と将来減算一時差異について繰延税金負債及び繰延税金資産が連結貸借対照表にそれぞれ認識されます。

なお、当該会計方針の変更による、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|---------------------------|---------|--------|------------|--------|---------|-------------|-----------------------|
| | 日本 | 中国 | その他 アジア | 欧米 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 100,431 | 43,561 | 27,669 | 13,243 | 184,905 | - | 184,905 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 35,718 | 10,965 | 6,472 | 2,216 | 55,373 | (55,373) | - |
| 計 | 136,150 | 54,526 | 34,141 | 15,459 | 240,278 | (55,373) | 184,905 |
| セグメント利益 | 4,418 | 3,063 | 1,257 | 371 | 9,110 | 919 | 10,030 |

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

(1) 中国……………中国(香港を含む)

(2) その他アジア…韓国、インド、東南アジア等

(3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|---------------------------|---------|--------|------------|--------|---------|-------------|-----------------------|
| | 日本 | 中国 | その他 アジア | 欧米 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 82,764 | 31,590 | 21,917 | 13,638 | 149,910 | - | 149,910 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 25,813 | 11,764 | 6,077 | 1,309 | 44,964 | (44,964) | - |
| 計 | 108,577 | 43,354 | 27,994 | 14,948 | 194,875 | (44,964) | 149,910 |
| セグメント利益 | 2,037 | 2,088 | 1,189 | 572 | 5,888 | 677 | 6,565 |

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

(1) 中国……………中国(香港を含む)

(2) その他アジア…韓国、インド、東南アジア等

(3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

| | 中国 | その他アジア | その他 | 合計 |
|--------------------------|--------|--------|-------|---------|
| I 海外売上高(百万円) | 44,136 | 39,343 | 8,696 | 92,177 |
| II 連結売上高(百万円) | — | — | — | 184,905 |
| III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%) | 23.9 | 21.3 | 4.7 | 49.9 |

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国(香港を含む)

その他アジア：韓国、インド、東南アジア等

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

| | 中国 | その他アジア | その他 | 合計 |
|--------------------------|--------|--------|--------|---------|
| I 海外売上高(百万円) | 33,199 | 32,980 | 10,288 | 76,468 |
| II 連結売上高(百万円) | — | — | — | 149,910 |
| III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%) | 22.1 | 22.0 | 6.9 | 51.0 |

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国(香港を含む)

その他アジア：韓国、インド、東南アジア等